

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

618-451

事務事業名	体験と交流の森づくり事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)	
部等名	産業経済部	課等名	林務課		包含する細々目	1	6	2	2	27	3	200	
政策	5人の営みと自然・環境が調和したまちづくり												
施策	52身近な自然と生活環境の改善												
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議		不要	森林・林業基本法、飯田市森林整備計画						
		事業期間	14	年度～	年度	関連計画条例等							

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値			
	市民	飯田市の人口(人) (H18.10.1推計人口)	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度	23年度以前に終了は終了年度とする	
			107844		107000	
			現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		
目的の記述	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)			
	市民が里山林整備や体験交流活動に参加することにより、荒廃した里山林の保全管理を図る 市民の森林(里山)に対する認識、意識を変える	活動人数(人)	18目標	200	最終目標	200
			18実績	130	19目標	200
			23目標	200	23実績	
			18目標		最終目標	
			18実績		19目標	
		23目標		23実績		

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	市内の森林において市民参加による森づくりを行なうことにより、森林環境の育成や森林資源の有効活用を推進する事業。	市民参加の森づくり事業 植樹祭(座光寺地区麻績の里) 5月21日開催	市民参加事業(回数)	1
	18年度の実績	市民参加の森づくり事業 未来の森づくり事業(植樹、下刈作業体験)、雑木林整備、薪づくり体験、竹炭講習会、きのこ山造成作業研修会等	市民参加事業(回数)	5
	19年度計画			

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他		
	一般財源	150	200
事業費計(A)	150	200	
人件費	正規職員所要時間	18年度 100	19年度
	臨時職員等所要時間		
	人件費計(B)	358	0
	トータルコストA+B	508	200

特定財源内訳や補足事項  
林業後継者組織対策事業(国1/2)、地球温暖化防止のための緑づくり活動推進事業(国1/2)

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムツ指標)と単位	上位成果指標の数値			
	水や緑が守られ増える	身近な自然が守られていると感じる市民の割合	現状値	57.7	19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	65
		市内の河川の水生生物の分布数	現状値	8	19実績	
			20実績		21実績	
		22実績		23目標	9	

この事業を開始したきっかけ	事業を取り巻く状況の変化	事業に対する市民や議会の意見
市民の森林に対する関心が高まるなか、森林をフィールドにした交流・体験・環境教育等を通じて森林の大切さや恵みを理解できる必要性が生じたため	森林に対する市民の認識、意識が高まってきている森林での作業体験を望む声が多くなってきている。	地域や市民自らが森林保全に関わり、活動する機会を設けて参加したい声がある。

### 【See】18年度の振り返り

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？	(評価) <input type="checkbox"/> 結びつく (その理由)	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？	(評価) <input type="checkbox"/> 余地がある (その理由)
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？	(評価) <input type="checkbox"/> 必要性がない (その理由)		廃止・休止した場合の影響はありますか？	(評価) <input type="checkbox"/> 影響あり (その理由)
	意図の見直しの必要性はありますか？	(評価) <input type="checkbox"/> 必要性がない (その理由)		他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)	(評価) <input type="checkbox"/> 類似事業なし (類似事業名、理由)
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)	(評価) <input type="checkbox"/> 必要ある (その理由)		成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？	(評価) <input type="checkbox"/> 不可能 (その理由)
			効率性 評価		事業費はかかる保険料等必要最低限の需用費
			公平性 評価		(評価) <input type="checkbox"/> (受益者とその理由)

### 【Plan】改革改善

<b>今後の事業の方向性</b> <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<b>何を、いつまでにどうするのかの改革改善案</b> H17は予算化されていないため休止状態だった。H18から実施内容の再検討など今後検討をする。
上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法	グリーンツーリズムや観光と連携した施策を講じる

#### 【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	(2) 必要性な場合の実施事由
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？	

#### 【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	